



よこすか市議会だより

No. 35

令和2年(2020年)
2月12日号

YOKOSUKA CITY COUNCIL

〒238-8550 横須賀市小川町11番地 ☎046(822)9394 [市議会事務局議事課]

横須賀市議会

検索

pd-ccs@city.yokosuka.kanagawa.jp

発行 横須賀市議会
編集 広報広聴会議



横須賀市をホームタウンとする横浜F・マリノスを応援するため、「記念艦三笠」が期間限定で、横浜F・マリノスのイメージカラーであるトリコロールカラー(赤・白・青)にライトアップされました。

災害対応への臨時議会を開催

11月臨時議会

令和元年11月20日に臨時議会を開催しました。台風15号及び19号の被害に早急に対応するために必要な経費として、約7億9千万円の増額補正を行うものであり、これを議会で審議の上、可決しました。具体的な経費としては、被災した農業者や中小企業者に対する施設の修繕等に係る経費の助成や、被災した市内施設(リサイクルプラザ海釣コーナー、猿島、海辺つり公園、北下浦漁港海岸等)の復旧に係る経費となります。

臨時議会は10月に引き続き今年度2回目となりました。災害対応等、緊急時に迅速に対応できる議会運営をこれからも進めてまいります。

12月定例議会

令和元年12月定例議会を11月28日から12月13日までの16日間で開催しました。

まず、11月28日と29日は16名と多数の議員が一般質問を行いました。大きな被害をもたらした令和元年の台風15号および19号をはじめ、災害時における市の対応のあり方を問うものが多く見られました。

(1、2面に質問記事を掲載)
その後、市長から提出を受けた令和元年の一般会計補正予算など27件の議案を審議しました。

主な議案は、ルートミュージアム構想の中核拠点である(仮称)横須賀市近代遺産力イダンスセンターの建築工事に係る増額補正や令和2年5月に本市で開催の予定で検討をしている「全日本BMXジャパンカップ」開催の誘致実現に向けた補正予算の計上、令和7年度開院予定の新市立病院の早期着工に向けた増額補正予算等で、全て可決しました。

請願2件については賛成少数で不採択となりました。(4面に審議結果を掲載)

12月定例議会・一般質問

川本伸 議員

公明党

西地区の磯焼け対策について

問 食害生物の駆除や母藻移植等の継続的な支援に加えて、新たな取り組みを支援するため、漁業活性化推進事業補助金などを活用した助成の検討が必要ではないか。

答 漁業者に聞き取りをして、漁業の活性化につながる支援を検討していきたい。

問 住宅の確保が難しい方のために「高齢者・障害者の住まい探し相談会」を開催しているが周知不足ではないか。

答 80代など高齢になつた親が、ひきこもる50代の子を抱える「8050問題」で、ひきこもりの方へのアウトリーチ(訪問)などの支援策も検討すべきではないか。

関沢敏行 議員

公明党

地域で支え合う「近助の精神」が命を守る

問 近隣で助け合う「近助の精神」が、災害時の強力なツールになるという考えについての所見は。

答 自然の猛威の前では、一人ひとりでは非力だが、力を合わせれば、乗り越えられる。「近助」は、今後の社会になくてはならない。誰も一人にさせないまちの実現にどう生かすのかを考えるのが私の使命だ。

問 患者情報を共有する「かもめネット」を医療掘りよじりち 議員

よこすか未来会議 スカジャンのさらなる魅力発信へ!

問 スカジャンは横須賀が発祥の地であり、東京2020公式ライセンス商品としても発売された。観光やシティプロモーションの観点から、スカジャンの歴史や魅力を積極的

【2面へ続く】

「1面からの続き」

に世界へ発信すべき。
答 横須賀のスカジャンが本物と知ってもらえるように定着させたい。ホームページ等で広く強く発信する。
問 業務において市職員がスカジャンを着用できるようにしていただきたい。
答 市長に当選した時にも訴えたが、できる限り進めていきたい。
問 コレクターや販売店等と連携し、横須賀



東京2020公式ライセンス商品「横須賀スカジャン」

工藤昭四郎 議員

久里浜海岸の高潮対策・南処理工場跡地利用

問 台風19号による高潮で、久里浜海岸通りに海水と砂が上がり、床上浸水をした世帯が出た。高潮対策が必要であると思うが、いかがか。
答 避難対策も含め、何らかの対応が必要と考えている。
問 海岸沿いの防潮堤を延長し、降り口に横引き型の陸間ゲートを設置することで、景観を損なわず対策が可能となるがどうかか。
答 防潮堤の延長は、護岸を県が所有しているため、

よこすか未来会議

美術館などでスカジャンの展示会やトークイベントを開催できないか。
答 それは集客イベントとして大きな可能性があるので、ご提案を含め様々に検討していきたい。

め、今後、県と高潮対策について協議する。
問 南処理工場跡地利用についての考えは。
答 現状は何も決まってい

ないが、跡地利用が決まり、整備内容によっては国庫補助が得られる可能性もある。
問 南処理工場跡地利用検討委員会を設置し、地域の意見を聞きながら進めてはどうか。
答 今後、地域の方々と話し合いの場を設け、意見や要望を聞きながら進めていく。

葉山なおし 議員

近隣自治体連携・広域行政について

問 今後、三浦半島サミットの議題として提起する内容について考えはあるか。
答 三浦半島自体が活性化するというアイデアを発信していく。
問 三浦半島の活性化を

よこすか未来会議

牽引できるのは横須賀市であると思うが市長はどのように考えるか。
答 横須賀市が牽引するものではなく、4市1町で事業を展開し相乗的な魅力向上と地域の活性化

を図ることが目的であると考えている。
問 将来的には教育委員会を広域化することが望ましいと考えるが、まずは、教育事務の広域化を検討してはどうかか。
答 現時点で教育行政

土田弘之宣 議員

体育館にエアコンを！／病診連携／予防接種

問 大規模修繕または建て替え時にエアコンのある小中学校体育館を建設する必要があるのでは。
答 エアコンの設置を検討させたい。
答 教 長寿命化計画の中でエアコンの設置に、ICT化も含めて取り組む。
問 避難行動を時系列でまとめた「マイ・タイムライン」の活用を検討すべきでは。
答 ハザードマップや防災講座等での活用を検討する。

公明党

の広域化は考えていない。鎌倉市、逗子市、葉山町が廃棄物処理についてどのように考えているか打診してみたいかか。
答 相手側から打診があれば話し合いに応じる。

渡辺光一 議員

観光振興につなげる「日本遺産」

問 日本遺産認定から3年経ち、国の補助金支給期間も終了したが、今後観光振興施策にどのよう

自由民主党

に活用していくのか。
答 歴史ストーリーや構成文化財をPRするだけでは他市との差別化は難しい。これまでアニメやゲーム、音楽イベント等のコラボにより、横須賀市や歴史に興味を持っていなかった人たちが足を運ぶようになったと実感している。今後裾野を

加藤ゆうすけ 議員

女性活躍推進について

問 市採用試験受験者の女性割合が、市女性活躍推進プランの目標値まで遠いという現状についていかがか。
答 2019年10月時点で36.3%。2020年度までに50%という目標達成にはさらなる取り組みが必要である。
問 課長補佐選考試験廃止後の、課長級以上の女性割合を高める方策はいかがか。
答 勤務実績に基づき評

よこすか未来会議

ねぎしかずこ 議員

市民の暮らしと地域経済を消費税増税から守れ

問 うわまち病院の療養環境を最後まで整えよ。
答 新市立病院のオープンまで、しっかりと取り組む。
問 国は再編統合の対象として長坂の市民病院も名指した。反対表明すべきでは。
答 全国市長会が素早くアクションを起こしたので独自で動く必要はない。
問 園児の安全確保を第一に取り組むために、建て替えの検討を先送りするような市立保育園の再

日本共産党

消費増税は住民の生活や地域経済に痛手を与えるものではないか。

答 少なからず影響が出ることは間違いない。
問 消費税増税下の現状をリアルに把握し消費税増税路線を改めるように国に働きかけよ。
答 消費増税は必要なことと考えており、そのような考えはない。

山本けんじゅ 議員

RPAの導入と運動能力発掘の場の創出

問 全庁的なRPA導入を迅速に検討し高い導入効果をもたらすためにも、市長が先頭に立ち推進体制を構築されてはどうか。
答 先頭に立って改革をリードしていくためにRPA等を活用したスマート自治体を進めるためのデジタルガバメント推進

自由民主党

室を設置し、推進体制を構築したい。
問 障害を持った子どもが活躍できるような競技に出会ったり、スポーツが苦手な子の自信づけとなるような運動能力発掘のきっかけとなる場を本市で開催する考えはあるか。
答 シティサポートよこすかと協力してスポーツ能力測定会を開催し、自分に向くスポーツと出会うたり、苦手意識の克服につながるなど、障害のある子どもも含め、さまざまな子どもたちがスポーツに接する機会を広げたい。

藤野英明 議員

パートナーシップ制度の自治体間相互利用

問 4月にパートナーシップ宣誓証明制度を導入し現在9組が利用している。本制度のメリットを増やし、デメリットを可能な限り減らす取り組みが必要だ。転出により失効してしまう現在の証明書では、利用者に永続的な安心感を与えられない。再発行の為に転出先のなじみのない自治体職員にアウティングの不安を感じながらカミングアウトを

無党派

このほかに、小室卓重議員、小幡沙央里議員、大村洋子議員、小林伸行議員、井坂直議員が一般質問を行いました。(紙面の都合上、質問記事は議員一人あたり年2回までの掲載となります。)

市議会ギャラリー『羅針の小径』が市役所本庁舎9階廊下に完成しました！

このたび、市役所9階の市議会廊下に全国で数々の賞に輝いた市立横須賀総合高校美術部歴代生徒の絵画作品を32点展示いたしました。

展示作品には県や全国、国際コンクールで受賞した作品がそろっています。また、作品には、作者名・テーマ・エピソードが添えてあります。

市議会ギャラリーの愛称ですが市民に親しんでいただくため、『羅針の小径』と命名しました。総合高校では総合的な学習の時間を、人生という航路における羅針盤となる力を養ってほしい、という願いを込めて『羅針』と呼んでいます。

北口側エレベーターで9階の市議会事務局にお立ち寄りの上ご鑑賞ください。



展示作品「陽が差す方」

常任委員会の審査から

予算決算常任委員会

台風被害に係る補正予算を可決しました

台風15号と台風19号により横須賀市においても多くの被害があったことから、市議会でも早急に対応するために11月20日に11月臨時議会を開催し、被災した農業用施設の再建や中小企業者等に対する施設の修繕等の助成、そして、被災した市内施設の復旧に係る経費

に対して早期の復旧を目指して予算決算常任委員会において、災害復旧予算として7億9,143万円増額する補正予算議案を可決しました。
また、12月定例議会では追加議案を含む11件の議案の審査を行いました。

今定例議会の補正予算では、国道357号の延伸などを踏まえた追浜駅周辺地区のグランドデザインを策定するための経費、(仮称)

横須賀市近代遺産ガイドンスセンター(ティポディエ邸)の整備にあたっての安全対策経費、浦賀レンガドック活用イベント等の活動拠点となる建物の建設経費などが計上されており、11議案をすべて可決しました。
(委員長 青木哲正)

総務常任委員会(分科会)

台風15号・19号に際し農家と中小企業へ補助

11月臨時議会では、市長から提出された補正予算案について審査しました。

台風15号への被害対応として、農業者の温室や鶏舎等の被災に対する補助金と中小事業者の建物や設備等の被災に対する補助金について審査し、その後の本会議で可決しました。

12月定例議会では、市長から提出された補正予算案などの議案と市民からの陳情2件について審査しました。

分科会では、補正予算案について審査しました。とりわけ、ヴェルニー公園内に新設予定のティポディエ邸を模した近代遺産ガイドンスセンターについて、予算を大幅増額したいとの提案を受け、その妥当性について審査しました。

また、台風19号への被害対応として、台風15号と同様の補助金について審査を行いました。

常任委員会では、特別職である市議会議員と市長等の期末手当(ボーナス)を、令和元年度分より

月額給与の3・35月分から3・40月分に引き上げる議案について審査しました。また、人事院勧告に沿って、一般職給与の一部引き上げを行うほか、技能労務職の給料表を改定する議案について審査しました。いずれの議案も、その後の本会議で可決しました。



ガイダンスセンター・シアターイメージ

生活環境常任委員会(分科会)

リサイクルプラザの災害復旧補正予算案等を審査

11月臨時議会では、台風で被災したリサイクルプラザ「アイクル」の災害復旧工事に関する補正予算案を審査しました。

主な質疑として、リサイクルプラザ遊歩道の陥没しなかった箇所を点検する必要性、台風によるリサイクルプラザ稼働への影響、事

前に通行禁止等の措置をとる必要性などがありました。
12月定例議会では、引き続き災害復旧工事の補正予算案やコミュニティセンターへの券売機の導入に関する補正予算案等を審査しました。

委員からは、リサイクルプラザ



市職員が千葉県での災害廃棄物処理の支援をしました

災害復旧小破修繕の工事内容、横須賀ごみ処理施設の道路照明灯設置工事が完了するまでの対応方法、コミュニティセンター有料化後の現金保管及び現金回収の方法、コミュニティセンター有料化が職員の業務に与える影響、コミュニティセンター有料化に伴う券売機導入にあたりキャッシュレス決済対応に向けた拡張の必要性についての質疑などがあり、活発な議論が交わされました。
(委員長 長谷川昇)

教育福祉常任委員会(分科会)

指定管理者選考における課題を指摘

11月臨時議会では、台風15号によって被害を受けた猿島砲台跡の復旧工事に係る補正予算案を審査しました。強風によって樹木が倒れ、地山が一部崩落して史跡の壁に亀裂が入ったため、復旧しようとするもので、工事の事業者選定にあたって史跡保護に関する専門性を考慮する必要性や、猿島全体の点検状況、減災に向けた取り組みなどについて質疑がありました。

12月定例議会では、うわまち病院の移転建て替えとなる新市立病院の建設基本設計と、その事業者選考に関する補正予算案を審査しました。令和7年夏の開院を確実にするため補正予算が組まれたもので、市民意見を反映させる機会の検討状況、診療報酬の改定に柔軟に対応できる病院とする必要性などについて質疑がありました。

給食センター建設に向けた平作小学校解体工事の変更契約議案審査では、アスベスト除去費用の算出根拠について質疑がありました。また老人福祉センターの指定管理者の指定議案審査では、公募にもかかわらず応募団体が1者であったことから、厳正に評価を行う必要性、評価項目のうち平均点に満たない項目の対処方法について質疑があり、課題があるならば、今後の運営においていかに改善を図っていくか、という視点を持つことの重要性について指摘がありました。



鴨居老人福祉センター

都市整備常任委員会(分科会)

くりはまみんなの公園の代替整備計画等について

現在、JR久里浜駅西側に位置する「くりはまみんなの公園」は、2022年を目途に横浜F・マリノスの練習拠点となります。そのため、JR久里浜駅東側に代替公園の整備を計画しています。代替公園の整備計画の検討にあたっては、ワークショップを4回実施して、公園全体をエントランスゾーン、遊びと子育てゾーン、自然ふれあいゾーン、バックヤードゾーンの4つのゾーンに分けることになり、それぞれの機能を配置した案を取りまとめました。その後、近隣住民への説明会を2回実施し、市

市民意見を最大限に反映させて総合的に検討を進めた計画案が示されました。委員会での主な質疑内容は、車いすに対応した遊具の導入、現在の公園で実施可能となっている調理や焼き芋などの火気使用に対する今後の対応、鉄道ファンに対応した撮影ポイントの設置などについてです。これらの課題に対して、近隣住民やJRと協議を進め、検討していきたい旨の答弁がありました。その他の特徴として遊具や花壇、トイレ、あづまや、駐車場、案内板等において国籍や年齢・性別の違い、障害の有無や能力差を問わず利用できるように設計・建設にあたることの説明がありました。また、ワークショップの意見を反映して、電車をイメージしたベンチを設置することになっています。



くりはまみんなの公園代替公園計画図

説明会を2回実施し、市

(委員長 青木秀介)

令和元年11月臨時議会・12月定例議会 審議結果

○=賛成、×=反対

賛否が分かれた議案	会派				無党派				
	よこすか未来会議	自由民主党	公明党	日本共産党	木下義裕	小室卓重	杉田惺	はまのまさひろ	藤野英明
令和元年度横須賀市一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	×	○	○	○	○	○
横須賀市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例制定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○
横須賀市市税条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	○
福祉施設入所者費用徴収条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	○
市営住宅条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	○
土地の取得について	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議会議員の議員報酬等に関する条例中改正について	○	○	○	×	○	×	○	○	×
常勤特別職員給与条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	○

* その他議案20件については、全会一致で可決または同意、異議ない旨回答しました。詳細は市議会ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。
 * 議長は、議事を取り仕切る立場から、採決には加わりません。

議会を傍聴してみませんか

令和2年3月定例議会の予定

開催日	会議名
2月17日(月)	議会運営委員会、本会議(14時)、 予算決算常任委員会(本会議終了後)
2月18日(火)	教育福祉常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
2月19日(水)	総務常任委員会(予算決算分科会) 生活環境常任委員会(予算決算分科会)
2月21日(金)	予算決算理事会、予算決算常任委員会(11時)
2月25日(火)	議会運営委員会
2月26日(水)	本会議
2月27日(木)	本会議
2月28日(金)	本会議、予算決算常任委員会(本会議終了後)
3月4日(水)	特別委員会(設置された場合に開会)
3月5日(木)	教育福祉常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月6日(金)	総務常任委員会(予算決算分科会) 生活環境常任委員会(予算決算分科会)
3月9日(月)	教育福祉常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月10日(火)	総務常任委員会(予算決算分科会) 生活環境常任委員会(予算決算分科会)
3月12日(木)	教育福祉常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月13日(金)	総務常任委員会(予算決算分科会) 生活環境常任委員会(予算決算分科会)
3月16日(月)	教育福祉常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月17日(火)	総務常任委員会(予算決算分科会) 生活環境常任委員会(予算決算分科会)
3月24日(火)	予算決算理事会、予算決算常任委員会(11時)
3月26日(木)	議会運営委員会、本会議(14時)

* インターネットでも中継もご覧になれます。(本会議のみ手話通訳も同時に行っています)
 * 2月20日(木)、3月3日(火)・25日(水)は予備日です(3月11日(水)・18日(水)・19日(木)は午後予備日)。
 * 時間の記載がないものは10時開会。開会日時に変更される場合があります。
 * 最新の状況は市議会 議会だより 議事録でご確認ください。

党派所属議員名 令和元年12月13日現在

- よこすか未来会議** 伊関功滋 永井真人 小幡沙央里 加藤ゆうすけ 嘉山淳平 工藤昭四郎 小林伸行 高橋英昭 竹岡 力 角井 基 長谷川昇 葉山なおし 堀りょういち
- 自由民主党** 大野忠之 渡辺光一 青木哲正 青木秀介 田辺昭人 松岡和行 加藤真道 西郷宗範 南まさみ 山本けんじゅ 田中洋次郎 大貫次郎
- 公明党** 板橋 衛(議長) 土田弘之宣 石山 満 関沢敏行 本石篤志 二見英一 川本 伸
- 日本共産党** 大村洋子 ねぎしかずこ 井坂 直

請願・陳情

	件名	結果
請願	吉井1丁目開発・第Ⅲ期の関連道路を法令及び市の基準に適合させること並びに開発区域内に歩道を設置することについて	不採択
	面積1,000平方メートル未満の開発許可基準における接続道路をごみ収集が可能な衛生的なまちづくりのため拡幅することについて	不採択
陳情	安全・安心の医療・介護の実現のため夜勤改善と大幅増員を求める意見書の提出について	審査終了
	介護施設の人員配置基準の引き上げを求める意見書の提出について	審査終了
	国に対し私学助成の拡充を求める意見書の提出について	審査終了
	県に対し私学助成の拡充を求める意見書の提出について	審査終了
	勤労福祉会館改修における市民意見の反映及び利便性の向上について	審査終了
	勤労福祉会館改修における和室の存続について	趣旨不承

* 「審査終了」とは、委員の意見が一致しないなど委員会としての結論が出せずに審査を終えた場合を言います。

編集後記



12月定例議会では、16名の議員が一般質問に立ち、地域で抱える問題や、本市での様々な問題が熱く議論されました。

市議会だよりでは、一般質問や委員会報告など、議会での情報をタイムリーに読みやすくお伝えできるよう心掛けています。

これからも皆さまにご愛読いただけるよう、編集メンバー一丸となって取り組んでいきます。